

# 改善計画書

施設名 三重県いなば園もみのき寮

(担当者 大原 恭子 )

(作成年月日 平成 30年 3月 27日作成)

改 善 事 項 等								施設コメント
施設として取り組まれていること	1	いなば園が毎年取り組む第三者評価受審の結果を生かし、支援の改善・向上に取り組んでいる。						
	2	防災訓練を月に2回実施する事で重度の利用者にも防災意識を定着できた。						
	3	利用者・保護者・職員アンケート、他に、権利擁護に関するアンケートにも例年取り組んでおり、アンケートの結果に基づき、サービスの向上を図っている。						
	4	強度行動障害や、精神的に不安定な方に対しては、医療との連携を密にはかり、強度行動障害に関する手順書を全職員に周知して利用者満足につながるサービスを実施している。						
	5	プリセプター制度を導入し、新人職員が安心して業務に取り組むことが出来ている。						
		課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	改善スケジュール（人・予算・情報・手順等）	担当
サービスとして取り組まれていること	1	職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりをする。	①業務内容を見直し、運用を整理する。 ②男女の職員が協力し合って効率的に業務を進める。	2ヶ月	平成30年3月	平成30年4月	①一日の生活の流れを見直し、スケジュールと業務分担を整理する。 ②日常的に、男女職員の協力を進める。	①もみのき寮寮長、サービス管理責任者 ②もみのき寮職員、寮職員
	2	感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し取り組みを行う。	①感染症マニュアルは、見やすく使いやすい形に改訂する。 ②感染症対応備品は、定位置に準備する。 ③加湿器、湿度計を設置する。 ④日常的な清掃にドアノブの清拭を加え実施する。 ⑤感染症発症時は、非感染者と感染者を空間分離して、感染症対応職員を配置して対応する。	2ヶ月	平成30年3月	平成30年4月	①実施済み ②実施済み ③実施済み ④継続実施 ⑤感染症発症時	①看護師、もみのき寮寮長 ②看護師、もみのき寮寮長 ③物品担当者、もみのき寮寮長 ④清掃担当者、もみのき寮寮長 ⑤もみのき寮寮長、サービス管理責任者
	3							
	4							
	5							
工夫された取り組み	1	事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	全職員が事業計画を把握できるようになるまで職員会議、及び研修で説明する。	6ヶ月	平成30年3月	平成30年8月	①事業計画の説明を職員会議に行う。（4月～5月） （中長期計画、三重県いなば園事業計画、もみのき寮事業計画） ②職員への学習会、研修会の実施（4月～8月） ③保護者総会で家族に事業計画についての説明を行う。（4月）	①もみのき寮寮長 ②いなば園研修委員会、もみのき寮寮長 ③もみのき寮寮長
	2	業務内容の整理と職員間の協力・連携により、有給取得申請の有意性を高める。	職員は、利用者サービスの質の維持・向上を図りつつ共に協力して有給休暇の取得率を向上させる。	1年	平成30年4月	平成31年3月	①業務内容の整理 ②職員間の連携・協力	①もみのき寮寮長、サービス管理責任者 ②もみのき寮寮長・職員
	3							
	4							
	5							
手続化していること	1							
	2							
	3							
	4							
	5							